

2014年度副専攻

「ジェンダー研究」

学生参加型ワークショップ

ジェンダーや、セクシュアリティについて、大学で学んでいるけど、なかなか同じ関心の人がないなあ…

大学のここが変わったら、女子も、男子も、セクシャル・マイノリティの学生も、もっと大学生活おくりやすいのに…

大学とジェンダーについて、いつも疑問に思っていたり、変わったらいいのに…と思っていることなど、**学生どうしで一緒に話し合っ、考え合っ、発信してみませんか???**

ジェンダーって言葉、よく聞くけど、いまいちピンとこない…

大学で、もっとジェンダーのこんなことについて学びたい!!

ジェンダーから
変えよう、
私たちの早稲田

第2回：「フォトウォーキング」

日時：12月16日（火） 12時30分～14時30分

場所： 早稲田キャンパス10号館203

ジェンダーの視点からキャンパスを歩くと、いつもと違う大学が見えてくる…？

みんなで話しながら・歩きながら・写真を撮りながら、大学とジェンダーについて考え合いませんか。

＊申し込み方法・問い合わせは裏をご覧ください。

第3回：「学生ミーティング—ジェンダーの視点から」

日時：2015年1月31日（土） 13時～16時 場所：早稲田キャンパス3号館710

ジェンダーの視点から大学をみて、変えていきたいところをみんなで話し合い、その場で発信します。



フォトウォーキング

一人で歩くと見えてこないかもしれない。でも、誰かとしゃべりながら、大学の中を歩いてみると、いつもとはちょっと違って、キャンパスが見えてくるかもしれない。

第2回目のワークショップは、小グループでキャンパスを歩き、ジェンダーの視点から、「あ、ここって危ないな」「これって何か変じゃない？」という場所を、写真に撮っていきます。そして、撮った写真をもとに、女性も、男性も、セクシャルマイノリティも、誰もが安心して学べる大学のあり方について、参加者のみんなで話し合います。

＊事前に写真を撮ってきていただいてもかまいません。
(個人が特定されるようなものは写さないようにしてください。撮影した写真は、本企画以外では使用いたしません。)

今回の企画について・・・

今年度から、早稲田大学では副専攻「ジェンダー研究」がスタートしました。6月には、館かおる先生（お茶の水女子大学名誉教授・同大学ジェンダー研究センター客員研究員）を講師としてお招きし、キックオフ記念講演会「大学におけるジェンダー研究教育の意義—『スタディーズ』というスタンス」を開催しました。

秋学期は、副専攻「ジェンダー研究」を専攻している学生・院生を中心に企画し、3回にわたるワークショップを開催することになりました。

申し込み方法

●参加費 無料

●参加対象者 副専攻「ジェンダー研究」受講者、ジェンダーに関心のある学部生・院生、ジェンダーやセクシャルマイノリティに関するサークルなどで活動している人など・・・

＊定員20名

下記の内容をご記入の上、12月13日(土)までに、以下のメールアドレスにお送りください。

なお、メールの件名(標題)は「第2回ワークショップ参加申し込み」にしてください。

「ジェンダー研究」企画実行委員会 gender-promote2014@list.waseda.jp

①名前 ②所属 ③今回参加する理由、やっている活動、研究関心など ④すでに自分でキャンパス内の写真を撮影された方は、撮影した理由とともに、添付でお送りください。当日、会場の受付でも承ります。

問い合わせ先 早稲田大学ジェンダー研究所 村田晶子研究室 akikom@waseda.jp

